

## 平成 27 年度

### 社会福祉法人 章仁会 事業計画

#### <現状>

平成 27 年度は、4 月から介護保険が大きく引き下げられ事業の内容を大きく見直さなければならなくなりました。全体では▲2.27%と過去 9 年間で最大の下げ幅となっております。改正の内容は別紙資料のとおりです。平成 26 年度も職員の努力のおかげで黒字決算にはなりますが非常に厳しい内容です。

#### <27 年度事業計画案>

##### 法人事務局

・平成 26 度も、職員の努力のおかげで予算には至っていませんが経常利益の見込みも立ちました。

しかしながら、この度の改正は介護保険事業を大きく揺るがすほどの内容となっております。また一方で社会福祉法人への規制や要望も厳しくなっています。まず今年度は介護保険改正に沿った事業の見直し、効率化に努め新規事業や大規模修繕は行いません。備品購入においても必要最小限にとどめます。今回の改正においては基本料金を引き下げ、加算を取る仕組みとなっております。そのためには各事業所の管理者・監督者の能力が大きく左右するため職員教育を徹底し日々の業務の精度を上げ少しでも多くの加算が取れるよう努力します。

また、国が進めている地域包括ケアシステムの考え方に沿い地域の皆様の生活の安心感につながる様努力するとともに、三次市は平成 28 年度和田において地域包括ケアシステムを立ち上げたいと考えています。そのため章仁会が担う役割をよく認識し事前準備にかかりたいと思います。現在、行っています元気ハツラツ「和田教室」・自主的地域ボランティア活動の「トレーニング教室」の運営、敬老会活動へ積極的な援助は本年度も行います。また川西においても、かわにし小規模多機能施設・川西診療所・訪問看護・訪問介護・通所介護を中心にネットワークを強化するとともに、今年も元気ハツラツ「川西教室」を予定しております。

#### 介護老人保健施設リカバリーセンター章仁苑

- ・施設・・・・・・・・・・入所者 62 名、短期入所者 3 名の完全キープ  
本年度も、介護老人保健施設としての施設のあり方、サービス内容や本館・別館の運営の仕方等を考え経営の効率化を図るとともに、管理職を含め職員の教育を総合的に見直します。
- ・訪問リハビリ・・・・・・・・ 1 日平均 4 名
- ・通所リハビリ・・・・・・・・ 1 日平均 17 名  
リハビリ加算の充実を行う。

#### 通所介護章仁苑センター

- ・ 1 日平均 34 名の確保を目標とします。  
今年度の改正で一番厳しい内容で特に要支援者の方々の報酬が大幅に削減されます。現在のご利用者があるため急激な変更はできませんが、経営的には要介護者のシェアをあげていく方向で考えております。提供時間も経営を維持するために 7~9 時間のサービスで対応いたします。ご利用者の要介護度の見直しや、経営の効率化に努めます。
- ・元気はつらつ教室の受託・・・・・・・・ 1 教室（和田）
- ・地域ボランティア教室開設・・・・・・・・和田トレーニング教室  
いきいき健康教室

#### かわにし小規模多機能施設

- ・平均登録者数 25 名・・・・・・・・ 今回の規制緩和で定数を 29 名とできるようになりましたが本年度は人件費効率等を考え現在の状態でスタートし状況により判断したいと思います。
- ・元気はつらつ教室の受託・・・・・・・・ 1 教室（川西）  
本年度も川西元気ハツラツ教室を、小規模多機能・診療所とのネットワーク化強化のためかわにし小規模多機能施設の管理とします。

## 章仁会居宅支援事業所

- ・ サービス計画・・・・・・・・・・1ヶ月平均110名目標
- ・ 体制の強化・・・・・・・・・・新規に特定事業所加算を取ります。  
300単位

## 住宅事業

- ・ 高齢者向け優良賃貸住宅・・・・・・・・現在、入居者27名の内、自立での生活が困難になりつつある方も徐々に増えております。すべてリカバリーで受ければ良いのですが、なかなかタイミングが合わない場合もありそのため今後の方向性を本人・ご家族を交え官が経てまいります。
- ・ 高齢者・子育て支援住宅・・・・・・・・入居者等が高齢化（50%）し安否確認等を確実にを行います。